

# 太良

## 議会だより

6ページから10ページの  
二次元バーコードを  
スマートフォンで  
読みこんでください。



令和6年度一般会計予算

85億6,728万4千円

もくじ

9月定例会

- 9月定例会 議案審議 …………… 2～4P
- 令和5年度決算認定 …………… 4P
- 決算審査特別委員会 Q&A …………… 5P
- 一般質問 …………… 6～10P
- 調査報告等 …………… 11～13P
- 議会の主な活動 …………… 14P

発行／太良町議会 編集／議会広報編集特別委員会  
〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6  
TEL 0954-67-2151

<https://www.town.tara.lg.jp/>

議会の情報がインターネットで見られます。  
太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。



太良町議会の  
ホームページ

No.174

令和6(2024)年10月31日発行  
初版発行／昭和56年8月1日

【大峰地区のスイフヨウ】

# 9月定例会までの歳入歳出

※専決処分事項

令和6年度 一般会計の補正予算(第4号) 総額 1億373万8千円

補正後予算総額 84億8,942万5千円

歳入	物価高騰対応重点支援助地方創生臨時交付金(国庫支出金)	1億206万円
	財政調整基金繰入金	167万円
歳出	定額減税補足給付金(調整給付金)	7,191万円
	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援助給付金(4次分)	2,300万円
	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援助給付金(こども加算分)	415万円
	定額減税補足給付金(調整給付金) システム改修委託料	188万円
	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援助給付金(4次分) システム改修委託料	105万円
	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援助給付金(こども加算分) システム改修委託料	105万円

※金額について万円未満を切り捨てています。

# 9月定例会

会期

9月6日~20日(15日間)

令和6年度 一般会計の補正予算(第5号) 総額 7,785万9千円

補正後予算総額 85億6,728万4千円

歳入	普通交付税(地方交付税)	5,631万円
	前年度繰越金(前年度決算剰余金)	4,879万円
	地方特例交付金	2,925万円
	ふるさと応援寄附金基金繰入金	1,720万円
	新型コロナ定期接種ワクチン確保事業助成金(諸収入)	1,334万円
	鳥獣被害防止総合対策交付金(県支出金)	689万円
	デジタル田園都市国家構想交付金(国庫支出金)	610万円
	経営発展支援事業費補助金(県支出金)	400万円
	教育総務寄附金(寄附金)	330万円
	社会保障・税番号制度システム整備費補助金(国庫支出金)	261万円
	国民健康保険特別会計繰入金	175万円
	過年度収入(諸収入)	167万円
	保育所等給食費支援事業費補助金(県支出金)	127万円
	「SAGA2024国スポ・全障スポ」活動支援補助金(諸収入)	100万円
	森林環境譲与税基金繰入金	△360万円
	町民税(町税)	△1,586万円
財政調整基金繰入金(財源調整)	△9,820万円	
歳出	有害鳥獣一時保管庫設置工事(駆除後に一時保管するための冷凍庫の設置)	1,595万円
	山林育成基金積立金(令和5年度間伐材等売払収入を基金へ積立て)	1,535万円
	民間賃貸住宅等建設促進事業補助金(住環境の向上と移住定住の促進)	1,000万円
	経営発展支援事業費補助金(認定新規就農者の農業用機械購入に対し補助)	400万円
	移住定住促進事業補助金(町内への移住・定住促進を図るための経済的支援)	400万円
	重機借上料(農道や水路の維持管理)	257万円
	保育所等給食費支援事業費補助金(子育て世帯の負担軽減)	243万円
	学校施設整備改修事業(大浦中学校テニスコート)	150万円

※金額について万円未満を切り捨てています。

9月定例会審議結果

9月定例会は、報告2件、専決の承認1件、条例議案9件、事件議案2件、決算認定7件及び補正予算6件の計27件が町長より、また、意見書1件が議会より提案されました。審議結果は次のとおりです。

全会一致の議案等		
議案番号	件名と主な内容（件名及び内容は一部省略しています）	議決結果
報告第2号	令和5年度太良町漁業集落排水特別会計継続費精算報告書 「公営企業法適用支援業務委託料」の継続費に関する報告	—
報告第3号	令和5年度太良町財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく報告（全会計とも健全）	—
第42号	専決処分事項の承認 令和6年度太良町一般会計補正予算（第4号） 定額減税補足給付金（調整給付金）等1億373万8千円を増額補正し、補正後の予算総額84億8,942万5千円とするもの。	承認
第43号	太良町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律に基づき条例の一部改正	可決
第44号	太良町税条例の一部を改正する条例の制定 町税の徴収方法を集合税方式から単税徴収方式に移行することに伴う条例の一部改正	可決
第45号	太良町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定 町税の徴収方法を集合税方式から単税徴収方式に移行することに伴う条例の一部改正	可決
第46号	太良町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定 会議委員について「任命」から「委嘱」に字句を修正するための条例の一部改正	可決
第47号	太良町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い保育施設等における重要事項の閲覧方法を追加するため条例の一部改正	可決
第48号	太良町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い保育所等における満3歳以上の児童に係る保育士及び保育従事者の配置基準の改正を行うため条例の一部改正	可決
第49号	太良町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定 放課後児童健全育成事業実施要綱における放課後児童支援員の資格要件が一部改正されたことに伴う条例の一部改正	可決
第50号	太良町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部改正に伴いマイナンバーカードに保険証の機能追加がなされ現行の健康保険被保険者証が廃止となるため条例の一部改正	可決
第51号	太良町税の徴収等の特例に関する条例を廃止する条例の制定 町税の徴収方法を集合税方式から単税徴収方式に移行することに伴う条例の廃止	可決
第52号	財産の取得 現在使用中の職員用パソコンを更新する必要があるため。 ・パソコン157台 購入金額 41,372,991円 契約の相手方 株式会社佐賀電算センター	可決
第53号	令和6年度道路メンテナンス事業 豊足橋架替工事の請負契約の締結 契約金額9,735万円 契約の相手方 株式会社川武潜水興業	可決
第54号	令和5年度太良町一般会計歳入歳出決算の認定 一般会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定
第55号	令和5年度太良町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定
第56号	令和5年度太良町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定 国民健康保険特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定
第57号	令和5年度太良町漁業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定 漁業集落排水特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定
第58号	令和5年度太良町簡易水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定 簡易水道事業会計の剰余金処分及び決算を可決及び認定に付するもの。	可決・認定
第59号	令和5年度太良町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定 水道事業会計の剰余金処分及び決算を可決及び認定に付するもの。	可決・認定

議案番号	件名と主な内容（件名及び内容は一部省略しています）	議決結果
第60号	<b>令和5年度町立太良病院事業会計剰余金の処分及び決算の認定</b> 病院事業会計の剰余金処分及び決算を可決及び認定に付するもの。	可決・認定
第61号	<b>令和6年度太良町一般会計補正予算（第5号）</b> 有害鳥獣一時保管庫設置工事等7,785万9千円を増額補正し、補正後の予算総額85億6,728万4千円とするもの。	可決
第62号	<b>令和6年度太良町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）</b> 一般会計繰出金等95万2千円を増額補正し、補正後の予算総額1億7,995万2千円とするもの。	可決
第63号	<b>令和6年度太良町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）</b> 一般会計繰出金等4,806万7千円を増額補正し、補正後の予算総額15億3,783万9千円とするもの。	可決
第64号	<b>令和6年度太良町漁業集落排水事業会計補正予算（第2号）</b> 中継ポンプ及び竹崎浄化センター内の機器の修繕等の補正	可決
第65号	<b>令和6年度太良町簡易水道事業会計補正予算（第2号）</b> 職員給与費等の補正	可決
第66号	<b>令和6年度太良町水道事業会計補正予算（第2号）</b> 職員給与費等の補正	可決
意見書第2号	<b>地方財政の充実・強化を求める意見書</b> 陳情の趣旨に沿い、国に意見書を提出するもの。 提出先 内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、デジタル大臣、内閣府特命担当大臣（こども政策 少子化対策 若者活躍 男女共同参画担当）、衆議院議長、参議院議長	可決

## 令和5年度決算を認定!

令和5年度一般会計及び特別会計等の歳入歳出決算認定について、9月13日、17日及び18日の3日間にわたり各項目ごとに、慎重な審査を行いました。歳入歳出ともに適正な執行状況を確認しました。また、各会計とも黒字決算であることを確認しました。

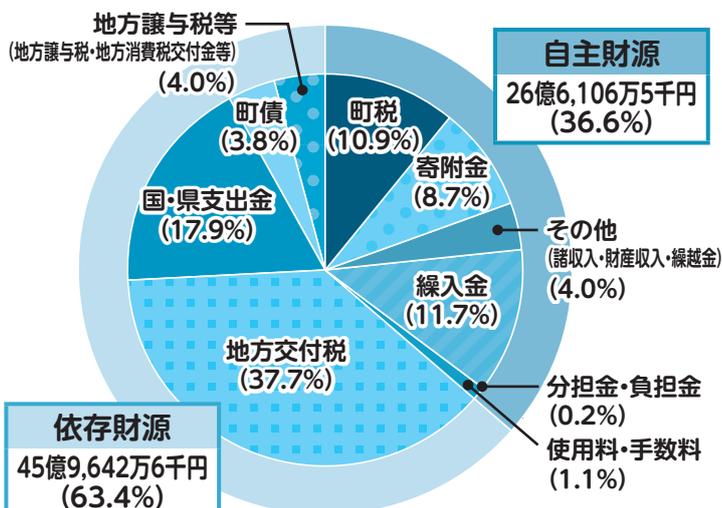
一般会計歳入歳出差引額 2億473万1千円は、次年度へ繰越（繰越の一部7,900万円は財政調整基金へ積立）

### 令和5年度各会計歳入歳出決算額

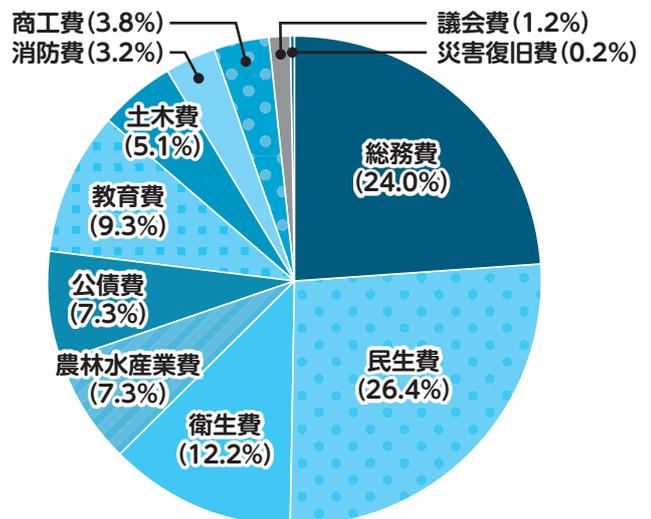
種 別	決 算 額		
	収 入	支 出	
一 般 会 計	72億5,749万1千円	70億5,276万円	
特 別 会 計	後期高齢者医療	1億5,322万6千円	1億5,227万3千円
	国民健康保険	13億8,398万8千円	12億8,772万円
	漁業集落排水	6,241万8千円	5,922万6千円
簡 易 水 道 事 業 会 計	収益	1億998万円	8,791万円
	資本	3,503万2千円	6,475万4千円
水 道 事 業 会 計	収益	5,437万5千円	4,347万8千円
	資本	0円	1,080万6千円
町立太良病院 事 業 会 計	収益	12億9,632万4千円	11億8,925万7千円
	資本	3億2,304万6千円	3億7,396万2千円

※千円以下は、四捨五入

## 歳入 72億5,749万1千円



## 歳出 70億5,276万円



## 決算審査特別委員会

Q

A

Q 太良病院の通所リハビリの収益が悪化しているが何故か。

A 会計年度任用職員への以降に伴い、人件費が増大した。また、介護報酬の査定が年々厳しくなっており、収入が減少している。

Q 特定保健指導の内容と効果は。

A 積極的支援と消極的支援に分かれている。メタボリックシンドロームに関しては、3ヶ月もしくは6ヶ月にわたる継続的支援を行っている。指導率は他市町に比べて高く、効果は出ていると認識している。

Q 行政文書ペーパーレス化の効果は出ているか。

A 紙の資料を減らした為、会議がしにくい場面があるが、情報がデータとして完全な状態で管理されているため、保管効率や検索速度などについては非常に効果が出ている。

Q 住居の整備はどのように進めているのか。

A 町のリフォーム補助金を活用して頂いたり、空き家バンクを通じて積極的に売買や賃貸を案内している。また、民間投資による住宅建設に関して、補助をすることで住居の整備を進めている。

Q 今後生活支援が必要な方が増加することが予想されるが、在宅でケアしていく事を町としては支援していくのか。

A 元気で健康な高齢者の割合を増やす取り組みを最優先で行っており、在宅ケアについても状況をみながら必要な支援を実施したい。

Q 経済状況が悪化しているが生活保護世帯は増加しているのか。

A 令和4年から5年にかけては増加していない。潜在的にケアが必要な世帯もあると推定されるため、事前に察知できるものについては必要なケアを実施していきたい。

Q 漁業は非常に厳しい状況であるが、町としての支援はどのように考えているか。

A 有明海全体の問題として佐賀県や周辺県とも連携しながら、海の環境改善について取り組んでいきたい。

Q 行政区によっては路肩清掃が難しくなってきたところもあるが、町としてどのように対応していくのか。

A 高齢化によって対応が困難な地区に関しては町内の専門業者と連携して路肩清掃を実施していく。

一般質問



防災機能を維持するために必要な事は

山口 一生 議員

1分動画へGO



答

消防団だけでなく、広域消防や地域の方々も含めて話し合いながら具体的な姿を描く必要がある

**議員** 消防団の団員数は何人か。

**町長** 団長以下500名。

**議員** 団員数というのは、どのように規定をされているのか。

**総務課長** 町の条例により規定されている。

**議員** 消防団設置の法的根拠は。

**総務課長** 消防組織法に基づき消防署、消防団を設置する必要があるというようなことで規定されている。

**議員** 消防費の財源は。

**総務課長** 約2億円が地方交付税を財源としており、残りの約6千万円は一般会計から支出している。

**議員** 消防団員定数を削減した場合、地方交付税の減額はあるか。

**財政課長** 地方交付税の消防費は人口に対して積算されるもので、団員定数の減少は地方交付税の算定には影響しない。

**議員** 年間のスケジュールは。

**財政課長** 令和6年度で、4月の入退団式、全団員訓練、7月の佐賀県消防操法大会、8月の夏季点検、10月の杵藤地区消防ラッパ隊合同吹奏会、1月の出初め式が大きな行事としてある。さらに細かく、最低でも月に3回以上は何らかの会議や行事等に幹部や部長クラスなどが出席している。

**議員** 団員の年齢構成は。

**町長** 10代が1名、20代90名、30代171名、40代194名、50代41名、60代以上3名。

**議員** 直近5年間の火災、風水害への出勤状況はどうなっているか。

**町長** 延べ人数で、令和元年度6,102人、令和2年度

1,113人、令和3年度2,765人、令和4年度2,151人、令和5年度5,990人。

**議員** 消防団運営における課題は何か、またその対応策はどのように考えているか。

**町長** 人口減少と少子・高齢化による団員確保の困難、サラーマン団員の増加による昼間不在団員の増加による

対対応力の減少が挙げられる。また、運転免許制度の改変によつて配備車両を扱えない団員が増加しており、この点については、機材更新の際にオートマ車へ変更する事で対応している。

**議員** 将来にわたり防災の要としての消防団を維持するために必要なことは何か。

**町長** 今後ますます人員の確保が困難になることが見込まれる。支援団員による補充にも限界が出てくるため、団員一人一人のスキルアップや資

機材の強化が必要となる。また、消防団だけでなく、地域の方々の防災意識の向上や消防団協力事業所の推進などにより、消防団と地域が一体となった防災まちづくりを推進する必要がある。

**議員** 定数の議論を含めて、行政区を超えた防災に関する議論を今後していく必要があるが、誰がその推進をしていくのか。

**町長** 防災機能の維持に関して、消防団だけに頼るのではなく、広域消防や地域の方々と一緒に話し合いながら役割の見直しや仕分けについて進めていく必要があると考えている。



一般質問



国スポ終了後の施設活用は

議員 待永 るい子

1分動画へGO



答 スポーツの合宿等も含め招致に努める

議員 国スポへ向けた施設整備の内容は。

町長 B & G 海洋センター運動広場改修工事と運動広場公衆トイレ新築工事。

議員 町の一般財源より支出予定額は。

町長 令和元年から6年まで約3億8千万円。

議員 国スポに向けて国や県からの補助金は。

社会教育課長 1億700万円もらっている。

議員 大会の為に新設されたトイレを美しく管理していく方法は考えているのか。

社会教育課長 美しいトイレは太良町のイメージアップにつながるもので、大会本部の環境美化係で1日5回程度巡回する。

議員 美しい清潔なトイレを保って頂きたい。国スポ後のグラウンド有効活用はどうするのか。

社会教育課長 整備をして水はけが良いのでソフトボールの誘致をしたい。

議員 今後は大会だけでなく、自然休養村を宿泊出来る小部屋に変える等の工夫をして学生の合宿所として活用出来ないか。

社会教育課長 安価で利用出来る施設として関係団体にアピールしたい。

議員 大会誘致等、単発に終わらない施策に期待。

議員 町内の避難所はどれくらい利用できるのか。

町長 体育館とその他の施設で11ヶ所設定。

避難所設定

議員 地区の公民館を避難所として使用する事についての考えは。

町長 地域の方が自主的に活用して頂きたい。

議員 地域で話し合い、地域で決めて、最終は区長さんの判断なのか。

総務課長 基本的にそういった考えである。

議員 地域の公民館にも担当者の設置が必要か。

総務課長 地域の実情に応じた活動なので担当者の提案は無い。今後は区長会等でも話を進めたい。

議員 どのような方向性で検討しているのか。

町長 町民の方から応援してもらえる施設を検討。

漁師の館跡地利用

議員 施設として欲しいアンケートの1位は。

企画商工課長 カフェ・レストランが6割強。

議員 軽食についてはどのようなイメージなのか。

企画商工課長 コーヒーや飲水、パンケーキ等。

議員 弁当等を道の駅から購入という形で、食堂等は存在しないのか。

企画商工課長 調理をして販売するような事は考えていない。

議員 漁師の館跡地については、もっと町民の方に知らせるべきでは。

企画商工課長 今後はコンサルタントに相談しながら対応していきたい。

議員 町民の皆さんから喜んで頂ける施設に期待する。

一般質問



有明海を取り巻く  
様々な環境問題について

森田 政則 議員

1分動画へ  
GO



答 毎月1回の水質調査を基に  
状況を確認している

**議員** 太良町の汚水処理人口の普及率はどうなっているのか。

**町長** 令和3年度末現在で50・4%、令和4年度末現在で52・7%、令和5年度末現在で53・8%となっている。

**議員** 浄化する時の設定を變更可能か。

**環境水道課長** 処理後の排水基準が定められており調整する事が出来ない。

**議員** 瀬戸内海の色落ちは、以前は色落ちしないと言われていたが近年は色落ちするようになり、原因を調べたら浄化処理技術が発展し過ぎたために、汚水はもとより、栄養分でも何でもかんでも浄化してしまい、何も無い、ただの水になってしまい色落ち海苔が出来たとの事で、話し合いをされて浄化のレベルを環境に問題のない範囲で変更され、以後海苔の色落ちが改善され

たそうである。

次に有明海の水質問題であるが、約10年位前より夏場の収入源としてビゼンクラゲ漁が行われていて、今年も7月に入り漁が解禁になったが時化続きで数日後、やっと出漁するが、7月半ばには、ほとんど死滅してしまい、終漁となった。私も10年程前からクラゲ漁を行って来たが、7月に入って漁が解禁になり半ばにほぼ死んでしまつて終漁すると言つのは初めての事である。

しかも昨年福島の処理水問題で、有明海のビゼンクラゲ等も中国との取引停止の対象になり、今年是他の国を経由しての取引となり、経費がかかる分、末端の漁業者へ支払われるキロ単価は昨年の半値になった。

竹崎力二漁にしても、7月の途中までは順調に捕れていたのだが、クラゲが死にかけた頃、時を同じくして佐賀県の海域ではほとんど捕れなくなったと聞いた。しかし、福

岡の海域まで行けば幾らかは捕れるとの事。

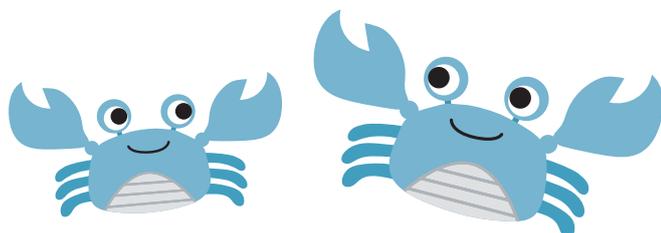
有明海で漁業を営む人にとって、夏場のクラゲ漁やカニは、年間の水揚げの中でも高い割合を占めるものである。それが佐賀県の海域では捕れないが他所の海域では捕れるとなると温暖化の影響だけだとは思われない。

毎月1回の水質調査が行われていると言われたが、今回のような異常事態の時には、地元の漁協支所と連絡を取り合つて調査地点を増やしても出来ないか。

**農林水産課長** 漁業者の多くは漁協から、そのような要望があれば町も、県の機関であるので、調査地点の増加をお願いしたいと思つている。

**議員** 今、漁業者は困つている。海に出ても、何も捕れないので漁に出ない人も多い。しかし、諦める訳にはいかない。今までの漁のやり方で駄目だったら新しい漁を考えな

いといけない。海底が貧酸素だと言つたら、例えば中間育成をすれば良い等、他の海に目を向ければ、漁のヒントがあるかも知れないので行政を巻き込んだ話し合いが大切であると思う。



一般質問

太良町内にあるこども食堂の現状について

大鋸 美里 議員

1分動画へGO

子どもから高齢者まで交流。町の活性化につながっている。



議員 こども食堂とは何か。

町民福祉課長 民間発の取組。無料・安価で栄養ある食事や温かな団らんと共食の機会を提供。

議員 町内の子ども食堂の数と、特色は。

町民福祉課長 3か所。ひまわり食堂は板前の経験者。子ども大人食堂は小さい子供から高齢者までの多世代型。おれんぢカフェどれみは自宅の一部を改装し地域多世代交流の場。

議員 参加対象者は。

町民福祉課長 子供から高齢者の方まで利用可能。

議員 利用及び運営状況は。

町民福祉課長 個人運営。毎月1回から年4回程度開催。20食から50食提供。野菜等提供もあるが、材料は購入。利用者負担金と社会福祉協議会や町の地域づくり事業補助金を利用した財源。

議員 今後の展望及び課題は。

町民福祉課長 財源確保が難しい。一か所調整中。

議員 参加者の反応は。

町民福祉課長 毎回楽しみに子どもから高齢者まで交流。学生が来てフルート、ホルンを演奏なども。

議員 子育て支援や防災等、幅広い多世代の交流の場となっている。



医療従事者をワクチンリスクから守るためには。

議員 日本看護倫理学会<sup>※</sup>は緊急声明を発表。ワクチンは開発国や先行治験国では認可されているなど5つの倫理的

問題が記載。10月から使用される新型コロナワクチンの薬

剤の種類・効果は。

健康増進課長 JN-1系統の成分ワクチン。効果は重症化予防と発症予防の両方が期待される。

議員 コスタイベの治験結果は。

健康増進課長 国からの報告がない。

議員 マウス5匹と8匹の治験。人に使うのは今回が初。予防接種法第2条の内容は。

健康増進課長 予防接種とは疾病に対して免疫の効果を得させるため、疾病の予防に有効であることが確認されているワクチンを人体に注射し、または接種すること。

議員 マウスだけで有効かは疑問。これまでのワクチンでは多くの健康被害があり、救済及び治療法は不十分。10月から接種対象者は。

健康増進課長 65歳以上と60歳以上65歳未満の方で、障害等を有する方。接種券送付なし。

議員 シエディング(伝播)は人の汗や体液、吐息などを

通じてワクチン成分が人から人、人から動物へと伝わること。病院でのワクチンハラメント対策はされているのか。

病院事務長 特段の対策はなし。

議員 感染症の予防を目的とした組換えウイルスの開発に関するガイドラインには、排出された組換えウイルスは第三者へ伝播する可能性が考えられると記載。接種を望まない人が接種した状態になる可能性。日本看護倫理学会は強い懸念を示している。

病院事務長 レプリコンワクチン(コスタイベ)は使用しない。

議員 これまでの新型コロナウイルスワクチンによって免疫システムの異常が起こることが今世界中で明らかになってる。一人ひとりが免疫力を高める事が重要。

一般質問



家畜伝染病の  
現在の防疫対策について

峰 正雄 議員

1分動画へ  
GO▼



答 県の家畜伝染病予防法に  
基づき防疫措置を実施

**議員** 家畜伝染病の脅威が近隣市町に迫っている畜産農家にとって緊張を強いられる状況が続いている牛豚ブロイラーの生産者と飼養頭羽数は現在どうなっているか。

**町長** 令和6年2月末で牛31戸1536頭、豚6戸1万7877頭、ブロイラー14戸93万羽となっております。

**議員** 平成30年度末からすれば5名の方が廃業されてます。理由は何か町として対応と対策を取っているのか。

**農林水産課長** 様々な理由が考えられます。高齢化や資材代、飼料代の高騰が主な要因だと思います。対応策として親元就農給付金で支援をし現在ブロイラー農家2名が就農している。また町の対策として令和4年度に原油価格物価高騰対応事業継続支援金として一律5万円の支給を行いました。

**議員** 牛舎、豚舎、鶏舎の建

物に対して防疫対策としてどういった指導をされているのか。

**農林水産課長** 野生動物野鳥の侵入防止対策として令和元年度に養豚農場へ野生動物物侵入防止のワイヤーメッシュ柵の支援、令和2年度に豚熱対策として防鳥ネットの設置、令和3年度養鶏農場等へ防鳥ネット整備、令和5年度未設置の農場へ防護柵設置に補助を行っている。

**議員** 昨年8月に唐津市の養豚場で豚熱、11月に鹿島市で鳥インフルエンザ、今年6月唐津市、8月伊万里市で野生イノシシの豚熱CFSが発生した本町としての対策は。

**町長** 昨年豚熱及び鳥インフルエンザが発生した折には各豚舎、鶏舎の消毒の指導はもとより各農家から必要な資材等の聞き取りを行い町単独の措置として消石灰、消毒液車両消毒用マット等必要な物品

調達をして迅速に配布し発生予防を行った。

**議員** 豚熱経口ワクチン散布の考えはどうか。  
**農林水産課長** 町内もしくは周辺市町で豚熱に感染したイノシシが発見された場合、県が国と協議の上ワクチン散布の拡大が図れた場合に拡大される。

**町長** 太良町で捕獲したイノシシを月に約3頭年間30頭の血液採取をし、現在20頭の検査を行い全て陰性となっている。

**議員** 万が一家畜伝染病が発生した場合、対応はどうか。

**町長** 家畜伝染病予防に基づき、県が主体的な対応を行うものと規定されている。また、太良町特定家畜伝染病対策本部設置要綱に基づき対応する。

**議員** 県はどういった防疫措

置をするのか。

**農林水産課長** 国から患畜決定の連絡が県にあり殺処分から埋設まで行い移動搬出の制限や消毒ポイントの設置、情報提供など併せて行われる。

**議員** 太良町で家畜伝染病が発生したことがあるのか。

**農林水産課長** 農家の皆様の日頃の徹底した感染予防対策や飼養衛生管理の遵守により発生はない。

**議員** 私たちが食べている肉、卵が太良町で生産されていることは、非常に誇りに思いますが。今後、畜産農家と行政が一丸となって太良の畜産業を盛り上げていただきたいと思います。



## 議員研修報告

とき 令和6年9月24日、25日

講師 長内 紳悟 先生

内容 議員をとりまく情勢と今後の対策について



一般社団法人  
地方公共団体政策  
支援機構 代表  
長内 紳悟 先生

「議会は立法府である。」長内先生の言葉が響いた2時間だった。

太良町は財政力指数0.255。先を見据えて議論・行動する事よりも、今の現時点を互いに知り方向性を決めることが最重要である。

2040年には生産年齢人口は6割減少するという試算がある。

学校は人口流出装置であり、一次産業の町である太良町がどんな人材を必要としているのかを今一度考える必要があると認識した。

新たな価値を生み出す仕事ができる行政として財源や、政策などの捉え方について、第5次太良町総合計画を元に再度振り返って精査することが9月以降の活動指標になることを学んだ。議員個人としての在り方はもちろんだが、議会の在り方について議論し適切な権限を行使することが今後の開かれた議会運営に必須である。

太良町は町民にどんな価値を提供しているのか、そこを今一度問う必要がある。

### 研修後の感想

#### 森田政則

変化を起こしたいなら、話し合いに変化を起こすという言葉聞いて、実践してみようと思った

#### 山口一生

将来にわたり希望ある太良町を実現するため、次世代の常識をイマ・ココから確実に形作っていきたい

#### 坂口久信

議員のなり手不足と言われている現状であるが、女性や若手の議員を増やして議論を深めていくことが太良町の活性化につながると思った

#### 江口孝二（議長）

ルールメイカーとしての議会を実現するため、議会一丸となって改革に取り組んでいく

#### 峰正雄

議会がより活発になる為には、一般常識を覆す誰もが活躍できる議会へ

#### 川下武則（副議長）

太良町の活力、議会の活力。太良町ににぎわいを！！

#### 待永るい子

太良町はどんな価値を提供していけるのか。付加価値を多くつけられる議員活動をしていきたい

#### 大鋸美里

太良町の現在地を知る。町がどんな人材を必要としているのかを今一度考える事が、太良の未来につながる

#### 田川浩

町の目的に行くため、行き方（政策）だけでなく、現在地の確認が重要との言葉が頭に残りました

#### 竹下泰信

インクルーシブ社会とは障がいの有無や国籍、年齢、性別などに関係なく、違いを認め合い、共生していく事を目指す社会とのことです



## 経済建設常任委員会 所管事務調査報告

**テーマ** 道の駅たらの空き地利用に関する調査  
**日時** 令和6年7月11日  
**場所** 福岡県大木町  
 レストラン&ビュッフェくるるん、  
 道の駅みやま

### ・背景

町民の関心も高い、道の駅たらの漁師の館跡地の有効利用に関して、参考となる事例を視察し提言につなげたい。

### ・大木町とは

大木町は2024年に発表された人口戦略会議の報告によると、「消滅の可能性がある」町から脱却している。

バイオマスプラントを中心とした循環型社会推進に向けた取り組みを積極的に行っており、生ごみやし尿を集め、その処理汚泥からメタンガスを取り出し発電し電力を生み出している。

### ・レストラン&ビュッフェくるるんとは

地元でとれた有機野菜などを積極的に取り入れて、季節に合わせたメニューをビュッフェスタイルで提供している。売上は約1億円で、従業員は女性20名。仕入れの原価は高いが、顧客満足度も高く、農家との協力体制も年々強化されている。



### ・道の駅みやま

ワンフロアに10軒程度の飲食店が出店されており、フードコートスタイルの飲食スペースが整備されている。様々なニーズに答えることが出来るのがメリット。



### 委員会からの提言

町民の皆さまに愛される施設となるべく、専門家を含めた多方面の意見を聞きながらより良いものを作り上げてほしい。

## 総務常任委員会 所管事務調査報告

**と き** 令和6年7月30日  
**場 所** 新宮町  
**テーマ** 人口問題対策について

新宮町は人口増加率21%、33,026人（R6.4月）であった。主要国道や駅を有する町であり、福岡市のベッドタウンである。地権者が主体となり市街地整備を実施。町は都市計画（主にインフラ整備）を作成し、地域活性化へ繋げている。人口増加に伴い保育所、小中学校の増設等もある。人口減少が若干あり、現在、3万人の維持を目指している。更に創意工夫し、住みよい街のデザインが人口増加の要である。



**と き** 令和6年7月31日  
**場 所** 福岡県庁

**テーマ** 「地域伝統行事お助け隊」の運営状況について

担い手不足により開催が危ぶまれている祭りや風習等の地域の伝統行事に人材を派遣。伝統行事や継続支援（人と祭りのマッチングシステム）を令和5年7月から施行され、272名の登録者（R6.6月現在）である。国・県・市町村の指定・登録・無形民俗文化財や世代を超えて、受け継がれてきた祭りなどが対象。活動内容は、山車の引手、行事の演者や大道具の組み立て、会場設営などであった。→このことで、関係人口を増やすことが先々、地域のマンパワーに繋がる。

## 佐賀県町村議会議長会 特別セミナー報告

**と き** 令和6年7月25日

**講 師** 大正大学地域創生学部 公共政策学科教授  
江藤 俊昭 氏

**演 題** 「町村議会の現状と課題、そしてその打開の道を探る  
—議員のなり手不足、および議員報酬をめぐる  
全国町村議会議長会報告書を素材に一」

**受 講 者** 各市町議長、副議長

**会 場** 佐賀県市町会館



## 町村議員研修会報告

**と き** 令和6年8月21日

**講 師** 元防衛省統合幕僚長 河野 克敏 氏

**演 題** ウクライナ戦争・台湾有事と日本の安全保障

**会 場** マリターレ創世佐賀



## 議案の現場を調査 (9月18日)

9月18日、今回の9月補正予算の主要事業である有害鳥獣一時保管庫設置工事、民間賃貸住宅等建設促進事業及び令和6年度道路メンテナンス事業 豊足橋架替工事について調査しました。



有害鳥獣一時保管庫設置工事



民間賃貸住宅等建設促進事業



令和6年度道路メンテナンス事業 豊足橋架替工事

議会の主な活動

7月～9月

9月	
30	広報編集特別委員会
25	議員研修会
20	9月定例会議案審議
18	議案調査(午後)
17	決算審査特別委員会
13	決算審査特別委員会
10	一般質問
6	議会全員協議会
6	9月定例会集

8月	
30	議会運営委員会
27	鹿島・藤津地区衛生施設組合8月定例会
26	杵藤地区広域市町村圏組合議会8月定例会
21	佐賀県町村議会議員研修会
20	経済・建設常任委員会(意見交換会)
20	議会全員協議会
19	杵藤地区広域市町村圏組合議会事前勉強会
16	太良町消防団夏季点検

7月	
30	総務常任委員会行政視察
31	佐賀県町村議会議長会議
25	知事・市町議会議長懇話会
24	杵藤地区町村議会議長会議研修会及び懇話会
19	中山キャンプ場山開き式
17	国道207号改良促進期成同盟会総会・有明海沿岸道路西部地区建設促進期成会総会
16	経済建設常任委員会所管事務調査
11	白浜海水浴場海開き式
5	広報編集特別委員会
5	長崎本線利用促進期成会設立会総会
2	杵藤地区広域市町村圏組合議会7月臨時会
2	

次回の議会のお知らせ(予定)

開会日 令和6年12月6日(金) 一般質問 10日・11日  
 議案審議 13日 是非、傍聴にもおいで下さい。



令和6年(7月～9月分) 議長交際費の支出状況

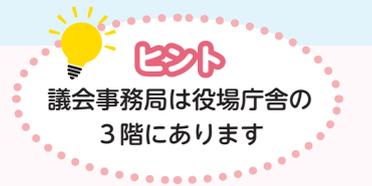
区分	件数	支出額(円)
祝儀	1	3,000
会費	1	6,600
慶弔	-	-
贈呈	-	-
謝礼	2	6,030
その他	1	10,000
合計	5	25,630

議会クイズ!!

お買物券が当たる!

Q 太良町議会の議場は役場庁舎の何階にありますか?

- A ① 1階  
② 2階  
③ 3階



解った方は、ハガキまたはWebフォームより応募下さい。

ハガキに答えを明記し、住所・氏名・電話番号・議会への意見または要望を必ずご記入の上、下記に応募下さい。

〒849-1698 太良町大字多良1-6 太良町議会事務局「議会クイズ係」宛



※締め切り/11月30日(土)当日消印有効 ※対象は太良町民に限ります。 ※当選者の発表はお買物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。

みなさん議会に対する意見などをどんどんお寄せ下さい。

編集委員会

委員長	山口 一生
副委員長	待永 いる子
委員	峰 正雄
	森田 政則
	大鋸 美里

約半世紀に1回という都道府県持ち回りの国民スポーツ大会・障害者スポーツ大会が10月に佐賀県内で開催された。太良町ではソフトボール少年女子の大会が実施されその為の施設整備として国・県からの補助金1億700万円、町からの一般財源より3億8000万円、合計4億8700万円が投入された。この投入金額を高いと考えるか、安いと考えるかは今後の利活用にかかっている。グラウンドの整備は功を制し県内で一番水はけが良いと言われ、ソフトボールやサッカー協会から注目されている。今後は自然休養村を整備し、当初の目的であった安価な合宿所としての力を発揮して欲しい。工夫を重ねながら、合宿を継続していけばソフトボールやサッカーの大会を誘致していけば10年後、20年後に大成功の大輪を咲かせる事ができると信じ、行政の行動力を厳しく見守っていききたい。

編集室より